

Complex Cardiovascular Therapeutics

CCT

Structural Heart Diseases Course

日程

2024年1月20日(土)

会場

品川プリンスホテル

メインタワー

17F オパール/19F ゴールド



Web URL ● <https://cct.gr.jp/> Find us on 

Facebook ● <https://www.facebook.com/CCTJAPAN/>



皆さん、こんにちは、

豊橋/名古屋/岐阜ハートセンターの山本真功です。今年のCCT-SHDは開催日程を変更して1月20日に品川で開催することに致しました。SHDのトピックのみならずVRシミュレーションを使用したPCI after TAVI 3時間セッション、MitraClipの最新エビデンスを紹介、SAPIEN3 Ultra RESILIAを使用したTAV-TAVのビデオライブ、Evolut-FXの進化を示したビデオライブ、Navitor留置難渋症例について深く議論するセッション、三尖弁閉鎖不全に関するup to date、海外で活躍する杉浦淳史先生からTriClipのビデオライブなど、本当に内容も豊富で学びの多い会になることが期待されます。是非とも、一人でも多くの皆さんとお会いできることを心から楽しみにしております。

CCT Structural Heart Diseases Course Director
山本 真功(豊橋/名古屋/岐阜ハートセンター)

Course Directors

齋藤 滋
湘南鎌倉総合病院

林田 健太郎
慶應義塾大学

山本 真功
豊橋/名古屋/岐阜ハートセンター

Course Co-Directors

白井 伸一
小倉記念病院

原 英彦
東邦大学医療センター大橋病院

山中 太
湘南鎌倉総合病院

渡辺 弘之
東京ベイ浦安市川医療センター

渡邊 雄介
帝京大学

日程

2024年1月20日(土)

会場

品川プリンスホテル
メインタワー
17F オパール/19F ゴールド

*会場開催

Web配信、オンデマンド配信はございません

お問い合わせ

CCT事務取扱

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48番地セントラルレジデンス201
Tel: 0532-57-1275 / Fax: 0532-52-2883 / Email: secretariat@cct.gr.jp

参加登録

<https://www.heartmeetings.com/event/detail/id/119>



メディカル 3,000 円
コメディカル 1,000 円
企業 5,000 円

参加登録受付

メインタワー17F オパール ホワイエ
8:30-17:00

クローク

メインタワー2F をご利用下さい

Program at a glance

1月20日(土)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
TAVI course Room 1 17F オパール	PCI After TAVI Basic / Standard / Advanced				TAV in TAV ビデオライブを 通じて考える 今後のAS治療戦略 <small>エドワーズライフサイエンス(株)</small>	Coffee Break Seminar <small>(株)カネカメディックス</small>	Navitor™ valveの 特性を掴む! <small>アボットメディカルジャパン(株)</small>	TAVI Video Live with Evolut™ FX <small>日本メドトロニック(株)</small>			
TEER course Room 2 19F ゴールド	Session 1: TEERのエビデンス 深掘り <small>アボットメディカルジャパン(株)</small>		Luncheon Seminar <small>森田サイエティフィックジャパン(株)</small>	Session2: TEER臨床研究 competition	TRの今とこれから TR-1 TRの評価および 治療の現状		TRの今とこれから TR2 実際のTRカテーテル 治療から学ぶ				

表彰式

Complex Cardiovascular Therapeutics

CCT
Structural
Heart Diseases Course

日程 2024年1月20日(土)

会場 品川プリンスホテル 17F オパール/19F ゴールド

SHD セッションのご案内

Room 1

9:00-11:50 **PCI After TAVI Basic / Standard/ Advanced** → P. 4

この度、CCT SHDの舞台で「TAVI後のPCI」をテーマにVirtual Reality ガイディングカテーテルシミュレーションを応用して検証するセッションの重要な役割をいただき大変光栄に思います。仮想空間でのPCIにおけるガイディングカテーテルシミュレーションはCCT coronaryで2022年よりセッションも開催させていただき成果を上げてまいりました。エンゲージ困難ケースや入口部CTOへの有用性を示し、TAVI後のPCIへの応用も期待されました。しかしながら、この2年間、挑戦と挫折を繰り返して参りました。しかしその挑戦は着実にTAVI後PCIの手法としての確実性を向上させる手法、デバイス開発へとつながり、ゴールも見えていと確信しております。本セッションではその挑戦の軌跡と開発中デバイスの一部情報公開と共にTAVI熟練施設でさえ困難であったTAVI後のPCI症例をVRシミュレーションで徹底的に原因を分析して参ります。「よくある学会セッションのテンプレ通り」「どこかでみた感じのセッション」ではない、目から鱗のセッションとなること間違いなしです。是非とも皆さんもご参加いただき、このテーマに共に挑む仲間となっていたきたいと考えております。当日皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

樋上 裕紀(岐阜ハートセンター)

12:50-14:10 **TAV in TAVビデオライブを通じて考える 今後のAS治療戦略** → P. 4

ついに本邦でも2023年よりTAV in TAVが保険適応になりました！すでに保険適応となっている外科手術低リスク患者さんに対するTAVIと併せ、大動脈弁狭窄症(AS)患者さんに対する治療戦略の幅は、かつてないほどに広がりつつあります。しかし、TAV in TAVIは国際的にみても施行件数が少なく、手技に関するTipsやRisk managementに関する情報を集めることが難しい現状です。特に本邦では数えるほどしか施行されておらず、手技自体を目にする機会も少ないと思います。そこで本セッションでは、豊橋ハートセンターで収録されたTAV in TAVビデオライブケースを通じて、今後必須になるTAV in TAVのBest practiceとASのLife time managementを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。実際に収録されたケースは非常に示唆に富む症例であり、一見の価値があると思います！損はさせません!!是非ご参加ください!会場で皆さんとお会いできることを心より楽しみにしております。

志村 徹郎(岐阜ハートセンター)

15:15-16:35 **Navitor™ valveの特性を掴む!** → P. 5

Navitor valveは現行デバイスの中では最も通過性が良く、日常診療で使いやすいデバイスです。一方、デバイスリリース時の拳動を抑えるために、注意が必要となります。本セッションでは、「Navitor valveの特性を掴む」を主題に企画しました。ご参加の程、よろしくお願いたします。

山中 太(湘南鎌倉総合病院)

16:40-18:00 **TAVI Video Live with Evolut™ FX** → P. 5

本セッションでは進化したEvolut FXIについてライブや最近の知見を交えて理解を深めます。済生会宇都宮病院の八島先生から鎖骨下動脈アプローチ石灰化の乏しい大動脈弁に対するTAVIビデオライブをご発表いただきます。また、最新のICEガイド下のTAVIをハイボリュームセンターの小倉記念病院の石津先生からご解説いただきます。ぜひお集まりください!

渡邊 雄介(帝京大学)

本ビデオライブでは、透析患者での鎖骨下動脈TAVIの症例を供覧致します。狭小弁輪でsupra-annular designのEvolut FXのadvantageを活かしたい症例ですが、大動脈弁尖の石灰が少なく、THVのpop up(embolization)が注意になります。また、AF, massive TR, small ASDの併存もあり、TAVI or SAVR+TAP+ASD closureの議論も重要なポイントになります。ぜひ、本セッションにご参加の上、皆様と熱いディスカッションが出来たらと存じます。

ビデオライブオペレーター 八島 史明(済生会宇都宮病院)

Room 2

10:10-11:40 **Session1 TEERのエビデンス深堀り: OCEAN mitralから世界に発信できること** → P. 6

OCEAN mitralのデータが揃い、いよいよ世界に日本のMitraClipをアピールする時が来たと思っています。MitraClipはFirst in Manから20年という大きな節目を迎えました。OCEAN mitralの論文Acceptも「20」本を目指していきたいと思っています。本セッションは、MitraClipで何がわかっていて、何がわかっていないかを、論文執筆にあたり皆で再認識しようというセッションです。皆様、本年もどうぞ宜しくお願い致します!

佐地 真育(東邦大学医療センター大森病院)

13:00-14:00 **Session2 TEER臨床研究 competition: OCEAN研究から見えてきたエビデンスをもとに周術期・術後リスクを層別化する!** → P. 6

MitraClip開始から10年、多くのエビデンスが世界中で生まれてきましたが、本邦からの発信は十分ではありません! やっばり日本のデータって大事ではないですか? 本セッションでは、OCEANデータを用いた研究をcompetition形式でdiscussionし、より良いMitraClip手技と周術期管理について深堀りしたいと思います。

久保 俊介(倉敷中央病院)

11:50-12:50 **Luncheon Seminar 左心耳とじて、未来をひらく - WATCHMANの可能性を徹底討論!** → P. 6

Boston Scientific Japan社のスポンサーセッションであるLAACのランチョンセミナーは、いよいよ日本で導入されるWATCHMAN FLX proにfocusを当ててセッションを行います。FLXと比較して何が変わったのか、また、文献的にはどのようなことがわかっているのかを提示し、症例を交えて新しくなったWATCHMANに期待できることを豪華なメンバーで熱く議論します!!是非ご参加ください。

阿佐美 匡彦(三井記念病院)

TRの今とこれから → P. 7

15:20-16:50 **TR-1: TRの評価および治療の現状**

16:55-17:55 **TR-2: 実際のTRカテーテル治療から学ぶ**

本セッションは三尖弁閉鎖不全症(TR; tricuspid regurgitation)の治療についての理解を深めるセッションとなっております。

TRに対するカテーテル治療は本邦においてはまだ試験段階ですが今後のカテーテル治療開始を見据えて三尖弁領域に対する知識の向上が必要と考えます。なかでも、①外科的背景や現在の最新のエビデンスから、TRに対する適切な治療介入を学び、②現状でのエコー評価の実際、今後のエコースタンドアが変っていくのか、③TR治療において考慮すべきマルチモダリティイメージングとは何か、また④最新のTRカテーテル治療の実際を見て我々がすべき準備とはなにか、をテーマに充実した内容となっております。

これからTR治療についてより深堀りするのはもちろんのこと、このセッションをきっかけにTR治療について学んでいく上でも非常に有意義なセッションかと思えます。少し右に眼を向けてみてはいかがでしょうか。多くの皆様のご参加をお待ちしております!

桑田 真吾(聖マリアンナ医科大学)

Saturday, January 20

Room 1

9:00-11:50 **PCI After TAVI Basic / Standard/ Advanced**

<9:00-9:45> **Basic**

座長

高木 健督 (国立循環器病研究センター)
山本 真功 (豊橋/名古屋/岐阜ハートセンター)

コメンテーター

神波 裕 (済生会熊本病院)
中嶋 正貴 (仙台厚生病院)
三井 健大朗 (国立循環器病研究センター)
宮本 淳一 (東海大学医学部付属病院)
吉島 信宏 (済生会宇都宮病院)

演者

樋上 裕起 (岐阜ハートセンター)

<9:45-10:30> **Standard**

座長

上野 博志 (富山大学附属病院)
水谷 一輝 (近畿大学)

コメンテーター

大島 旭 (三井記念病院)
古賀 将史 (聖マリアンナ医科大学)
鈴山 寛人 (済生会熊本病院)
寺井 英伸 (金沢循環器病院)
林 昌臣 (小倉記念病院)
山脇 理弘 (済生会横浜市東部病院)

VR検証

樋上 裕起 (岐阜ハートセンター)

演者

時間のかかったPCI after TAVI症例
藤田 晃輔 (近畿大学)

諦めた症例

牛島 龍一 (富山大学附属病院)

重症ASと石灰化を伴う複雑病変に対する治療

吉田 太治 (金沢循環器病院)

<10:30-11:50> **Advanced**

座長

長沼 亨 (新東京病院)
福 康志 (倉敷中央病院)

コメンテーター

西岡 健司 (広島市立広島市民病院)
仁科 秀崇 (筑波メディカルセンター病院)
野口 将彦 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
八戸 大輔 (札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック)
山崎 和正 (札幌東徳洲会病院)

VR検証

樋上 裕起 (岐阜ハートセンター)

演者

倉敷でも不可能であったPCI after TAVI倉敷
生田 旭宏 (倉敷中央病院)

新東京の困難症例

大内 徹 (新東京病院)

札幌東で不成功? 症例

宮崎 護 (札幌東徳洲会病院)

札幌ハートセンターSapien fail症例

土反 英昌 (札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック)

12:50-14:10 **TAV in TAVビデオライブを通じて考える
今後のAS治療戦略**

座長

林田 健太郎 (慶應義塾大学)
日置 紘文 (イムス東京葛飾総合病院)

パネリスト

高橋 伸幸 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
谷口 智彦 (神戸市立医療センター中央市民病院)
溝手 勇 (大阪大学)
和田 輝明 (和歌山県立医科大学)

演者

TAV in TAVを始める前に知っておくべき基本情報
~CT解析の重要性~
落合 智紀 (湘南鎌倉総合病院)

How to optimize 1st valve strategy in TAV in TAV Era?

石津 賢一 (小倉記念病院)

Video Live

新たな治療を学ぶ: TAV in TAVビデオライブ
by SAPIEN 3 Ultra RESILIA
~その時何が起こった? TAV in TAVで起こった
トラブルと解決法~

症例発表

志村 徹郎 (岐阜ハートセンター)

共催: エドワーズライフサイエンス株式会社

Coffee Break Session

14:15-15:15 The Decision ~Last year's Nightmare Cases~

座長

渡邊 雄介 (帝京大学)

ご意見番

林田 健太郎 (慶應義塾大学)

演者

岡 里紀 (倉敷中央病院)

加藤 奈穂子 (東京ベイ・浦安市川医療センター)

森山 典晃 (湘南鎌倉総合病院)

Mini Lecture

志村 徹郎 (岐阜ハートセンター)

共催：株式会社カネカメディックス

16:40-18:00 TAVI Video Live with Evolut™ FX

座長

渡邊 雄介 (帝京大学)

コメンテーター

上岡 智彦 (東海大学医学部付属病院)

土井 信一郎 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)

ビデオライブオペレーター

八島 史明 (済生会宇都宮病院)

演者

最新のEvolut™のEvidence~Durability etc.

渡邊 雄介 (帝京大学)

ICEガイド下のTAVI

石津 賢一 (小倉記念病院)

共催：日本メドトロニック株式会社

15:15-16:35 Navitor™ valveの特性を掴む！

<15:15-15:55> 第一部：Navitor™を制御する！ Migration症例から学ぶ留置のポイント！

座長

白井 伸一 (小倉記念病院)

コメンテーター

福 康志 (倉敷中央病院)

演者

症例紹介

山崎 和正 (札幌東徳洲会病院)

寺井 英伸 (金沢循環器病院)

山中 太 (湘南鎌倉総合病院)

<15:55-16:15> 第二部：Navitor™でComissure alignmentに 挑む！

座長

高見澤 格 (榊原記念病院)

コメンテーター

高木 健督 (国立循環器病研究センター)

演者

宮下 紘和 (湘南鎌倉総合病院)

<16:15-16:35> 第三部：Navitor™、radial force弱い ですか？

座長

高見澤 格 (榊原記念病院)

コメンテーター

高木 健督 (国立循環器病研究センター)

演者

八戸 大輔 (札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック)

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

Room 2

10:10-11:40 **Session 1**
**TEERのエビデンス深掘り：
OCEAN mitralから世界に発信できること**

座長

佐地 真育（東邦大学医療センター大森病院）
山口 淳一（東京女子医科大学）

コメンテーター

泉 佑樹（榊原記念病院）
久保 俊介（倉敷中央病院）
土井 信一郎（順天堂大学医学部附属順天堂医院）
福田 信之（富山大学附属病院）
堀田 怜（札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック）

演者

MitraClip™の適応やGDMTについてのオーバービューを国循のリサーチテーマを絡めて

天木 誠（国立循環器病研究センター）

Atrial FMRのトピック

鍵山 暢之（順天堂大学医学部附属順天堂病院）

Leaflet injury/SLDAなどクリップ関連合併症について

鶴田 ひかる（慶應義塾大学）

**TEER後の左室収縮能の変化と予後への影響
～OCEANデータを含めて～**

小野 幸代（倉敷中央病院）

MitraClip™後のイベント予測因子について

兒玉 和久（済生会熊本病院）

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

Luncheon Seminar

11:50-12:50 **左心耳として、未来をひらく
WATCHMANの可能性を徹底討論！**

座長

福永 真人（小倉記念病院）
山本 真功（豊橋/名古屋/岐阜ハートセンター）

コメンテーター

田中 修平（富山大学附属病院）
田中 旬（三井記念病院）
谷 友之（札幌東徳州会病院）
山口 遼（豊橋ハートセンター）

演者

WATCHMAN FLX™ Proについて学ぼう！

～新しくなって何が変わった?!～

阿佐美 匡彦（三井記念病院）

WATCHMANはただの予防デバイスではない?!

～左心耳として、未来をひらいた症例～

中嶋 正真（仙台厚生病院）

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

13:00-14:00 **Session 2**
**TEER臨床研究 competition：
OCEAN研究から見えてきたエビデンスを
もとに周術期・術後リスクを層別化する！**

座長

岡崎 真也（順天堂大学医学部附属順天堂医院）
久保 俊介（倉敷中央病院）

コメンテーター

荒川 雅崇（旭中央病院）
佐地 真育（東邦大学医療センター大森病院）
品田 慶太郎（慶應義塾大学）
田中 旬（三井記念病院）
吉川 将史（東京女子医科大学）
吉田 彩乃（近畿大学）

演者

残存MRとMS

虫明 和徳（倉敷中央病院）

TEER in Non-central pathology

遠田 佑介（仙台厚生病院）

術中左房圧と予後の関連

柴田 真吾（聖マリアンナ医科大学）

MitraClip後のOMTについて

水谷 一輝（近畿大学）

TRの今とこれから

15:20-16:50 TR-1：TRの評価および治療の現状

<15:20-15:50> TR治療介入の絶妙なTimingはいつなのか

座長

林田 健太郎（慶應義塾大学）

コメンテーター

上野 博志（富山大学附属病院）

小山 裕（岐阜ハートセンター）

柳澤 淳次（豊橋ハートセンター）

演者

伊藤 丈二（東京ベイ・浦安市川医療センター）

<15:50-16:30> 心エコーの変革期なのか

座長

渡辺 弘之（東京ベイ・浦安市川医療センター）

コメンテーター

泉 佑樹（榊原記念病院）

加賀瀬 藍（名古屋ハートセンター）

西願 誠（仙台厚生病院）

堀田 怜（札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック）

山口 淳一（東京女子医科大学）

渡邊 雄介（帝京大学）

演者

今のエコー室の現状

北井 豪（国立循環器病研究センター）

診断Gradeの変革

出雲 昌樹（聖マリアンナ医科大学）

右心機能評価の変革

鶴田 ひかる（慶應義塾大学）

<16:30-16:50> Multi-modalityの重要性を考える

座長

白井 伸一（小倉記念病院）

コメンテーター

阿佐美 匡彦（三井記念病院）

奥野 泰史（聖マリアンナ医科大学）

小暮 智仁（東京女子医科大学）

志村 徹郎（岐阜ハートセンター）

日置 紘文（イムス東京葛飾総合病院）

演者

CTの有用性を探る

杉浦 淳史（University Hospital Bonn, Germany）

MRIの有用性を探る

佐藤 寛大（島根大学）

16:55-17:55 TR-2: 実際のTRカテーテル治療から学ぶ

座長

栗田 真吾（聖マリアンナ医科大学）

山本 真功（豊橋/名古屋/岐阜ハートセンター）

コメンテーター

岡崎 真也（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

北村 光信（榊原記念病院）

久保 俊介（倉敷中央病院）

兒玉 和久（済生会熊本病院）

水谷 一輝（近畿大学）

演者

Video LIVEから紐解く、我々がすべき準備とは

杉浦 淳史（University Hospital Bonn, Germany）

Oceanレジストリに期待すること

栗田 真吾（聖マリアンナ医科大学）